

# かいたい



## 市議会だより



### 9月定例会（9.1～9.21）を開催

ページ

- 2 議員報酬について
- 3 第5次総合計画を可決
- 4 提出議案・委員会の審議内容
- 6 討論
- 7 議決結果
- 8 質疑・一般質問
- 15 請願・陳情の審議結果
- 16 市議会トピックス・12月定例会の審議日程

No.129  
2011.11.1  
兵庫県加西市議会

題字 三宅羅山 書

# 議員報酬について

加西市の財政は厳しい状況にあることから、今後の議員報酬の方針について検討していくため、6月定例会において、全議員で構成する議員報酬等検討特別委員会（森元清蔵委員長、植田通孝副委員長）を設置し、計3回の審議を行いました。

## （委員会での主な意見）

### ■議員報酬のあり方

- 市長、副市長、教育長も給与カットを行っているので、議員報酬もカットすべき。
- 市長マニフェストの施策を進めるためには財源が必要で、それに協力する姿勢を示すために議員もカットすべき。
- 議員報酬に見合った仕事をしていくべき。
- 議員はボランティア的な気構えであるべきで日当制とすべき。
- 誰もが立候補し、議会活動ができるだけの報酬は保障すべき。
- 15名中7名の新人議員があり、1年間議員活動を経験した上で、報酬の妥当性を審議するべき。
- 議員としての報酬の妥当性は絶えず考えていかなければならない。

### ■議員定数削減（18名→15名）と報酬カットの関係

- 財政難の現状を踏まえ、本期より議員定数を3名削減しており、議員報酬を検討するに当たって加味して考えるべき。
- 近隣市でも定数削減を行っており、報酬の問題とは関係ない。

### ■カットの方法とカット率について

- 月額報酬の10%をカット。
- 月額報酬については、報酬審議会の意見や、議会報告会等での市民の意見を聞いて検討すべき。
- 前期と同様のカット。（期末手当を0.45カ月カット）

### ■カットの期間（今回のカット率について）

- 4年間同様のカット率。
- 1年ごとに議論する機会を設けて決めていくべき。

## （審議結果）

- 期末手当のカットを行う。
- 報酬については1年ごとに見直す。
- 削減額

#### 【議員1人当たり】

本来の年間支給額	削減後の年間支給額
610万4,182円	591万3,224円 (19万958円の減額)

#### 【議会全体】

昨年度の議員報酬・期末手当年間総額 (議員18名分)	削減後の議員報酬・期末手当年間総額 (議員15名分)
1億863万3,458円	9,089万3,786円(1,773万9,672円の減額)

（参考：近隣市との比較）

	加西市	西脇市	三木市	小野市	加東市
人口（23.3.31）	47,733人	44,006人	81,245人	50,458人	39,538人
議員定数	15名	18名	18名	16名	16名
議員報酬（月額）	369,000円	370,000円	423,000円	409,000円	350,000円
年間支給額	5,913,224円	6,078,175円	7,265,024円	6,765,882円	5,582,500円

# 第5次加西市総合計画を可決

加西市のまちづくりの基本となる最も重要な計画で、様々な計画の上位計画となる「第5次加西市総合計画」が9月定例会に提案され、全議員で構成する総合計画審査特別委員会（土本昌幸委員長、別府直副委員長）を設置し、9月14日、15日の2日間にわたり慎重審議を行いました。主な内容は以下のとおりです。（所管部局ごとに審議）

## ■経営戦略室所管

問 第4次総合計画の評価は。

答 全体の進捗率は49%と低く、その結果がここ数年の人口減につながっています。

意見 5年の中間見直しが実施されなかったことが結果に影響しており、状況に応じた臨機応変な見直しを行うべき。

問 総合計画の位置付けについての市長の考え方。

答 市長就任時には審議会、検討委員会、市民参画ワークショップで議論され、答申をいただいたおり、できるだけ早く市民が住みやすい地域としていくための施策を展開すべきで、市長が変わっても連続して実行すべきと考えています。

問 総合計画の評価・検証について、達成度を定期的に市民に報告していくべきではないか。

答 事業の実施にあたり、従来から公表している資料において総合計画との関係を示します。

## ■財務部所管

問 総合計画と予算の連動は。

答 予算編成時に総合計画のどの施策に当たるのか明示する形にしていきます。

問 公共料金の収納体制の強化の取り組みは。

答 現在も努力していますが、今後もできるだけきめ細かい対応と利便性の向上を図って改善に努めます。

意見 市としても厳しく対応していくべき。

## ■総務部所管

問 防災について、台風による水害など、想定を超えた被害が発生しているが、取り組みは十分なのか。

答 専門家の意見を踏まえて見直しを図っています。

意見 加西市の現状を把握し、中身のあるものにもらいたい。

## ■市民福祉部所管

問 地域の見守り体制を強化するネットワークづくりの考えは。

答 比較的元気な高齢者のボランティアへの活動の場の提供を検討します。

## ■地域振興部所管

問 かさい農業塾の内容は。

答 農業改良普及センターと連携し、農業者の経営、経理の勉強会を推め、支援します。

意見 高齢者の活力を生かしてもらいたい。

問 道の駅整備の考えは。

答 愛菜館について観光資源として六次産業も含めた新たな整備を図ります。

問 新たな産業団地整備の考えは。

答 県としては、費用をかけずに整備できる土地があれば優先したいとの意向で、候補地を県へ提案していきます。

## ■都市開発部所管

問 若者向けの安価な住宅を市の遊休地等を活用して供給できないのか。

答 今後、若者の定住策を検討します。

問 魅力ある中心市街地に関して、今後の北条のまちなかの整備の方針は。

答 歴史的なまちなみを残していくために県の景観地区の指定を受けるべく取り組んでいますが、狭い道路もあるため、緊急車両が入れる程度に整備できるよう、地区的協力を得ながら取り組みます。

問 新規居住者住宅の指定について、今後市内各地に広げていく上で、総合的に取り組む体制が必要ではないか。

答 地域からの課題を集約する市の組織を整備します。

## ■生活環境部所管

意見 市民の関心の高い水道料金の値下げについて、目標を持って取り組んでいただきたい。

## ■教育委員会所管

問 総合教育センターを活用した校種間連携強化の内容は。

答 小中連携の9年間を見通したカリキュラムを検証し、中学校でスムーズにつながるような体制を考えます。

問 玉丘公園をどのように整備するのか。

答 古墳の活用、保存の両面から整備計画をつくりたいと考えておらず、財政状況により予算が認められないが、市民や小中学生が郷土学習できるように努力します。

意見 加西市が誇れる公園にしてもらいたい。

問 第2子以降の保育料の無料化の計画は。

答 最終的には第2子以降の完全無料化を目指しますが、段階的に軽減策に取り組みます。

## ■病院所管

意見 医療体制の充実と親切な対応をしてもらいたい。

本会議最終日には、提案された議案を撤回し、委員会での審議内容を反映した総合計画案が再提案され、全会一致（退席1名）で可決されています。

# 9月定例会 (9月1日~9月21日)

## 提出された主な議案

### ○議案第 54 号 加西市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について

クリーンセンターにおける廃棄物処理手数料について、事業者が事業活動による廃棄物と市民の日常生活による廃棄物の処理手数料を統一することで、クリーンセンターへの安易な持ち込みを減らし、費用も安価な指定ごみ袋でのターミナル利用の促進と受益者負担の公平性の確保を図り、ごみの分別とリサイクル化を図る。(10キログラムあたり90円→130円)

### ○議案第 55 号 加西市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

県水の受水費の値下げなどにより利益剰余金が増加する見込みとなったため、基本料金、従量料金の一括10%値下げと、単独世帯の負担軽減を図るために家庭用の基本水量を10立方メートルから8立方メートルに引き下げるによる水道料金の改定。

### ○議案第 56 号 加西市体育施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について

グリーンスポーツ広場アクアスカイグラウンドについて、近年の施設利用頻度の増加により、施設管理費の負担増に結びついていることから、使用料を徴収することにより、施設の適正管理や利用者が快適に利用できる環境整備を図る。(無料→1時間につき300円)

### ○議案第 62 号 平成23年度加西市一般会計補正予算(第2号)について

- ・防犯対策費(通学路の安全確保のためのLED防犯灯の新規設置)
- ・老人福祉費(地域支え合い体制づくり事業補助金を活用して、災害時要援護者台帳を整備)
- ・母子衛生費(特定不妊治療に対する経済的な負担軽減を図るため、特定不妊治療費助成事業を開始)
- ・労働諸費用(オーケタウンの研修センター及び体育室の修繕料、少子化対策のための出会い交流事業)
- ・農業総務費(ジャンボタニシ被害拡大防止のため、薬剤費購入補助の追加)
- ・農業振興費(シカ緊急捕獲拡大事業【1頭あたり9千円の補助】、鳥獣被害防止のための獣害防御柵設置補助金、営農組合の大型農機具購入費の一部補助等)
- ・農地費(集落の手による農地周辺の水路・農道等の長寿命化メニューを追加した農地・水環境保全向上対策事業の活動支援事業費負担金、県単独緊急ため池整備事業による市内8箇所のため池の改修)
- ・学校管理費(善防中学校運動場の水はけ改善のための暗渠排水工事)

## 委員会審議

### 建設経済厚生委員会

#### ○議案第 54 号 廃棄物の処理及び清掃に関する条例

#### の一部改正

#### (主な審議内容)

**意見** クリーンセンターに持ち込まれるごみのうち、わずか6%の一般家庭系ごみを値上げしても持ち込みごみの減量効果は乏しい。

**意見** いくら公共料金等審議会の答申とはいえ、現状の処理料90円ですら近隣市町と比べて割高である。

**意見** 再度ごみの分別とターミナル利用への啓発に力を入れてもらいたい。

**意見** 市長のマニフェストにある指定ゴミ袋の値下げを優先させるべき。

#### (議決結果)

全会一致で否決

#### ○議案第 55 号 水道事業給水条例の一部改正

#### (主な審議内容)

**問** 値下げ後の近隣市との比較結果は。

**答** 1ヶ月10立米あたりで比較すると、加西市がこのたびの改正により1,630円、多可町2,100円、加東市1,748円、小野市1,312円、三木市1,207円、旧の西脇市1,417円、旧の黒田庄町が2,100円です。

**問** 今回の値下げによる水道事業会計の将来見通しは。

**答** 平成22年度ベースで考えると、料金改定後、4,000万円程度の黒字が出る見込みで、平成24年度以降はだんだん収支状況が1,000万円程度ずつ下がり、いまの状況では平成30年ぐらいに収支がマイナスになる見込みです。

#### (議決結果)

全会一致で可決

## 総務委員会

### ○議案第 56 号 体育施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正

(主な審議内容)

**問** 前市長の方針は受益者負担を根拠として料金を取れるところから取るというもので、今回の件もその流れをくんでいると理解している。年間 25 万円の収入であれば、市民の健康づくり、仲間づくり、地域の親睦や、市外の利用者が市内で買い物や食事をして加西市に親しんでもらう費用と考えて無料で使ってもらえばいいのではないか。

**答** 施設の維持管理については市民の貴重な財源で行っているため、受益者負担を理解いただいて、有効に活用したいと思います。

**問** 初めから使用料が徴収されず、無料で使用する体制が確立しているのに、いきなり使用料を徴収することで利用が減少するのではないか。

**答** 河川法の改正によって料金が徴収できるようになったものであり、料金徴収による整備によって利用減でなく、むしろ利用増も見込めると考えています。

**問** 使用料を徴収するのであれば、現状のままではなく、芝等の整備を行ってからするべきではないか。

**答** 芝の状態が悪いことは把握しており、将来整備を行うために今後積み上げていきたいと思います。

**問** 公共料金問題審議会の答申の意見の中でも公共料金の設定について、単体として取り扱うのではなく、生活基盤の整備や子育て支援の充実等、人口増対策の一環として市民が生活しやすい環境づくりにつながるよう、総合計画の中で戦略的なビジョンとして取り組むべきと言われており、配慮が必要ではないか。

**答** 施設の運営、整備、管理に必要な費用について一定の負担をいただくことが基本で、その負担ができるだけ公平にし、市全体の施策の中でどの程度負担してもらうかを決定していく過程に、公共料金問題審議会への諮詢、答申があり、現在は審議会の答申について、市の意思が強く働く諮詢方法になっており、今後はゼロベースで公共料金を考えることが必要と思っています。

(討論)

【賛成意見】

・ 1 時間 300 円の使用料は、利用者が減ってスポーツ振興の妨げになるほどの金額ではなく、受益者負担の

観点から妥当。

・ 利用者の要望に応え、満足度を高めるためには負担は必要で、全国でも同様の施設で使用料を徴収しているところもあるため妥当。

【反対意見】

・ 本来は下里川の調整池であり、その有効利用として長期にわたって無料開放されてきた経緯があり、負担を求めるのであれば、十分に理解を求めるべき。

・ 使用料は決して高い額ではないが、徴収することによってこれまで使用してきた人たちにとって難しい問題を引き起こすものであり、市民の健康づくり、仲間づくり、地域の親睦、市外の方に加西市に親しんでもらうために無料を継続してもらいたい。

(議決結果)

賛成 3 、反対 4 で否決

### ○議案第 62 号 平成 23 年度一般会計補正予算(第 2 号)

(主な審議内容)

**問** 善防中の暗渠排水工事の内容は。

**答** 現在設置されている暗渠はあまり機能していないため、全面的に工事を行い、トラックに雨が降っても授業や陸上大会等に早く使えるように対応し、また、今回の台風により、運動場の表面の土が流されてしまったため、今回の工事により表面排水対策も行いたいと考えています。

※暗渠…地下に埋設したり、ふたをかけたりした水路

**問** 消防費の北はりま消防組合の臨時・政策経費に関する市町負担金の増額の内容は。

**答** 消防自動車や救急車等の購入のための負担金で、加西市には災害対応特殊消防ポンプ自動車と高規格救急自動車が配備されます。



(議決結果)

全会一致で可決

# 討 論

## ■議案第 54 号 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

### 賛成

- 直接持ち込まれた家庭用ごみと事業用ごみの区別がつけられず、ごみの内容が変わらないのであれば一律にすべき。
- 事業用の持ち込みが 94%で、家庭用の持ち込みが 6%に過ぎず、家庭用のごみのほとんどはきちんと分別され、ごみステーションで出されており、継続してごみステーションの利用促進やごみの分別意識の向上に努めていただきたい。

### 反対

- 現在の廃棄物処理の負担は、近隣自治体に比べて重い負担になっている。
- 利益を得る事業系で発生したごみと日常生活で発生するごみを、同じ料金にすることは公平ではない。
- ごみ袋値下げの検討にあわせ、市民の切実な声に耳を傾けて再検討すべき。
- 事業所で出たごみを家庭用と偽り、料金を安く支払う一部のマナーの悪い人のために、善良な市民が値上げの巻き添えを受けるのは間違っている。



(採決結果) 賛成 1、反対 13 で否決

## ■議案第 56 号 体育施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正

### 賛成

- 利用者が増え、要望が多いのであれば、使用料を徴収し、少しでも利用しやすい環境をつくりていき、満足度を向上させるべき。
- 本来は、受益者が使用料を負担するのは当然のこと。
- 市内の各種団体に対しては、減免もあり、スポーツ振興の妨げになるということはない。
- 今後、中学校 3 年生までの通院医療費の無料化、第 2 子以降の保育料無料化、全校での給食実施、水道料金 20% 値下げ等の財政支出を伴う施策を実施するには、歳入の増加や歳出のバランスをとるしかなく、経営感覚をもって市政を改革するべき。
- 1 団体当たり 300 円の負担は、団体利用の多い現状から見ると、1 人当たりにすれば大きな負担ではなく、使用料を環境整備の一部として利用した方が使用者にとってもプラスになる。

### 反対

- 集中豪雨の際に調整池として使用される場所で、恒久的なスポーツ広場として整備するのは、限界がある。
- 今までどおり使用料を取らずにいろんな団体が体力づくり、健康づくり、仲間づくり、地域づくりに貢献し、市外からも大勢の人が来て加西市に親しんでもらう場として提供してほしい。
- 近隣の類似施設でも、使用料を取っていない。
- 体育施設としてきちんと整備、管理されているのであれば当然使用料を支払ってもらうべきだが、もともとだれでも入れる公園としてつくられ、体育施設としての整備もきちんとされてないので、だれもが気軽に使えるように開放しておく方が、メリットが大きい。



(採決結果) 賛成 3、反対 11 で否決

# 第239回 加西市定例会議決結果一覧 平成23年9月1日(木)~9月21日(水)

■全会一致で可決、同意した議案

- 条例案第3号** 加西市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第49号** 加西市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて
- 議案第50号** 加西市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 議案第51号** 加西市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- 議案第52号** 加西市税条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議案第53号** 加西市土地利用委員会設置条例及び加西市開発調整条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第55号** 加西市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第57号** 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 議案第59号** 農作物共済の無事戻金の交付について
- 議案第60号** 園芸施設共済の無事戻金の交付について
- 議案第61号** 農業共済事業会計特別積立金の取崩しについて
- 議案第62号** 平成23年度加西市一般会計補正予算(第2号)について
- 議案第63号** 平成23年度加西市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第64号** 平成23年度加西市介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第65号** 平成23年度加西市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第66号** 平成23年度加西市農業共済事業会計補正予算(第1号)について
- 議案第67号** 平成23年度加西市水道事業会計補正予算(第1号)について
- 議案第68号** 平成23年度加西市病院事業会計補正予算(第1号)について
- 議案第79号** 平成23年度加西市一般会計補正予算(第3号)について
- 意見書案第3号** 「公共工事における賃金確保法」(仮称)の制定など公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書(案)について

■賛否の分かれた議案(採決の行われた順に掲載)

○…賛成 ×…反対

議 案	井 上 芳 弘	土 本 昌 幸	別 府 直 真	深 田 真 史	植 田 通 孝	中 右 憲 利	長 田 謙 一	衣 笠 利 則	松 尾 幸 宏	黒 田 秀 一	織 部 徹	森 元 清 藏	三 宅 利 弘	高 橋 佐 代 子	森 田 博 美	議決結果
<b>議案第54号</b> 加西市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長 原案否決(賛1、反13)
<b>議案第56号</b> 加西市体育施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	議長 原案否決(賛3、反11)
<b>意見書案第4号</b> 30人以下学級の実現と義務教育費国庫負担制度の2分の1の復元を求める意見書(案)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 原案可決(賛13、反1)
<b>意見書案第5号</b> 「兵庫県立高等学校普通科の新しい通学区のあり方について(素案)」に反対する意見書(案)について	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 原案可決(賛11、反3)
<b>条例案第4号</b> 議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 原案可決(賛13、反1)
<b>議案第80号</b> 第5次加西市総合計画(基本構想・基本計画)の策定について	○	○	○	退席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 原案可決(賛13、退席1)

\*議案第69号～78号の平成22年度各会計決算案件については、決算特別委員会に付託され、継続審査となっています。

## 9月定例会

ここが聞きたい

市政をただす

質疑

一般質問

9月9日、12日の本会議では、質疑7名、一般質問11名の議員が発言し、議案や市政全般にわたり活発な質問を行いました。(発言順に掲載)

その他の質問については、議会中継や、会議録検索システム(12月中旬に掲載予定)でご覧いただけます。

- 質 疑…市長から提案された議案等の議題となっている案件に対し、不明確な点を問い合わせ、案件の提出者等に説明や意見を求める。(1人当たりの制限時間は40分)
- 一般質問…市長を初めとする執行機関に対し、市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて聞くこと。(1人当たりの制限時間は60分)

### 水道料金の引き下げについて

(議案第55号)

質 疑



森元 清蔵  
(21政会)

- 問 ①10%値下げによる、今年度の水道事業会計の収支見通しは。  
②基本水量引き下げの対象者と値下げ率は。  
③20%値下げの方向についての見通しは。

答 ①公共料金問題審議会より10%引き下げの答申をいただき、すべての用途の料金を一律10%値下げし、さらに家庭用の基本水量を10立方メートルから8立方メートルに引き下げる内容です。この料金改定により、年間1億3,000万円程度の減収を見込んでいますが、県水の値下げによる受水費の

減額等で5,400万円程度の減額が見込まれるため、当面は黒字を確保できます。

②一人暮らしなどの使用量の少ない家庭への配慮ということで、基本水量の引き下げを行ったものです。2カ月当たりで19立方メートル以下使用の件数は、延べ約2万5,800件、全家庭の28.6%になります。このうち16立方メートル以下は、約2万1,200件、23.5%が対象となります。値下げ率については、2カ月当たり16立方メートル使用で税込み28.2%、17立方メートル使用で23.8%、18立方メートル使用で19.2%、19立方メートル使用で14.8%となります。

③20%値下げを行った場合、年間2億5,000万円程度の減収となります。健全経営のため、経営の合理化、節減等に努め、県に対しても引き続き県水の値下げを求めて

いき、市長が所信表明で言っている20%値下げまで、しっかり目標をもって取り組んでいきたいと考えています。



#### ■その他の質問項目

- ・一般会計補正予算(第2号)  
(はっぴーバス運営業務委託料、公共交通活性化協議会補助金)

# 防犯灯の設置について

(議案第 62 号)

質 疑



黒田 秀一  
(清風会・誠真会)

問 防犯対策費の LED 防犯灯の新規設置について、1基あたりの単価は。

また、現在加西市には防犯灯は何基あるのか。

古い防犯灯に対する補助はないのか。



LED 防犯灯

答 今回の補正予算では LED 防犯灯を 75 台設置し、1 基あたりの単価は 2 万 6,000 円程度です。

現在市が負担している防犯灯は約 3,200 灯です。

従来の蛍光灯タイプの防犯灯については、順次市の負担で更新し、一通り更新ができれば、それ以後の更新等については地元負担をお願いしたいと考えています。

## クリーンセンターへの持ち込みごみ処理手数料値上げの影響は

(議案第 54 号)

問 加西市では近年ごみの排出量が下がっていると思うが、今回の料金改正をすれば、不法投棄がまた増えるおそれがあるのではないかと思うが、その対策は。

また、40 円値上げの効果はどう

うか。

答 クリーンセンターのごみ排出量は、毎年少しずつ減少している状況です。平成 20 年の料金改定前に比べ、約 23% 減となっています。不法投棄の通報件数は毎年減少しています。平成 21 年度から監視カメラを導入し、不法投棄の監視、抑制に効果があらわれていると考えています。今後はパトロールや警察との連携等、法的な手段も視野に入れながら、不法投棄の減少に取り組みたいと考えています。

40 円の値上げによる効果については、ごみターミナルへ出されると、分別やりサイクルが図られ、廃棄ごみ量が減少すると考えています。また、ターミナルの利用により、安く利用できるという効果もあり、広く市民に利点等をお知らせしたいと思います。

# アクアスかさい有料化の根拠は

(議案第 56 号)

質 疑



土本 昌幸  
(公明党)

問 説明では、アクアスかさいを有料にすれば「市内体育施設の環境整備が進み、市民の体力向上及び健康増進につながる」とのことだが、その根拠は。

無料でスタートした施設を途中から有料にする場合は相当の理由が必要ではないか。



アクアスかさい

答 芝生の消耗等が非常に激しく、かなり劣悪な環境になりつつあり、利用者からの芝生改修等の要望も出ています。利用者に負担いただく使用料を原資の一部として環境整備に活用することで施設の改善や利用者のニーズにこたえることにつながると考えて設定しています。

## はっぴーバスの他の地域への展開は

(議案第 62 号)

ただき、市だけではなく市民や団体等が一体となって取り組んでいく必要があると考えています。



はっぴーバス

問 はっぴーバスの他の地域への展開について計画はあるのか。泉地区以外からも要望を聞くが、路線バスがない地域での対応が必要ではないか。

答 市内一円に公平に対応することは難しいと思いますが、要望は聞いていますので、地元で対応していただく組織をつくってい

# 機構改革と職員採用のあり方について

一般質問



高橋佐代子  
(21政会)

- 問 ①5万人都市を目指して、加西市の底力を引き出し、地域経済の活性化と持続可能な市役所、地域社会を実現していくための組織づくりは、新市長の夢、公約実現のための布石と言える。機構改革の検討体制は。  
②総合案内は他市の庁舎でもほとんどあるが、加西市は案内表示板だけ。確実に市民サービスの向上につながると思うが、開設の考えは。  
③市長の公約でもある人口増対策や、将来の加西市のためにも新卒の若い職員を採用していただきたいが、今後の職員採用のあり方と

採用試験の方法の考えは。

- 答 ①機構改革については、副市長、理事、経営戦略室、総務部が中心となり各部署とヒアリング等を行い、最終案を10月中に作成しまして、12月議会に関連条例等を提案、4月実施という予定で進めています。  
②窓口手続の簡素化の観点から、総合窓口の設置も検討しています。総合案内は、来庁者に安心感を与え、市民サービスの向上を図る上で非常に有効な手段で、ワンストップサービスの実施や接遇に対する職員の意識改革、費用対効果等を踏まえながら、総合的に検討したいと考えています。  
③新卒者を採用することは、市内に住んでいただけるメリットもあり、若い人材を職場で育成していくことも非常に大切と考えています。これまでの行財政改革等で、

職員が非常に減っており、年齢構成もアンバランスで、特に20代前半の職員が少ないという実態です。今後の採用については、年齢のバランスと行政の継続性を考慮しながら、採用を続けていくことが必要と思っています。試験の方法については、試験委員会で試験を行い、選考し、採用候補者名簿をつくるところまで行っています。市長がオブザーバー出ることはありません。

## ■その他の質問項目

- ・指定管理者の現状
- ・子どものいじめの現状と課題

# 農地・水保全管理支払交付金について

一般質問



別府 直  
(新政会)

- 問 農地・水保全管理支払交付金の採択された61組織の校区別の採択数は。

採択に漏れた地域の水路等に対する整備について、交付金の費用は国50%、県・市が25%ずつを出すもので、市民の税金が投入されることから、行政には公平性が求められる。全く当たらない地域と当たる地域に分かれることはありえないことで、市民感情から言ってもおかしいと思う。水路の危険度に応じて直していくという姿勢を見せるべきではないか。

答 校区別の採択数は、北条地区が3カ所の申請で候補地がゼロ、富田地区は11カ所の申請で候補地が6、賀茂地区は12カ所の申請で候補地が7、下里地区は17カ所の申請で候補地が12、九会地区は12カ所の申請で候補地が11、富合地区は8カ所の申請で候補地が3、日吉地区は6カ所の申請で候補地が5、宇仁地区は6カ所の申請で候補地が4、在田地区は12カ所の申請で候補地が11、西在田地区は5カ所の申請で候補地が2です。

採択から漏れた団体も採択された団体も、ボーダーライン上の団体については、目に見えるような大きな違いがあったわけではなく、今後、国・県へ事業の改善の要望をして不公平感が出ないように要望していく考えです。採択されなかった地域については、再度関係

機関と詳細な場所について協議し、緊急性、危険性の高いところから順次補修・更新できるように、予算と相談しながら取り組んでいきます。



## ■その他の質問項目

- ・防犯灯
- ・学校施設の非構造部材の耐震化
- ・総合教育センター
- ・公立幼保施設統合・民営化
- ・総人件費2割削減に向けて

# 第5次加西市総合計画



植田 通孝  
(21政会)

## 一般質問

**問** 活力ある加西を未来につなぐため、総合計画へ明記するには、心豊かな市民生活を担保する夢があふれる施策だけではいけない。現状の厳しい課題と、近い将来に到来する大きな課題の正確な把握と、その解決策並びに有効な対処方法の明記を期待する。直面する課題は、アンケートやワークショップ等で把握できるが、中長期の課題は相当研ぎ澄まされた先見性がなければ、正確に把握できず、中長期ビジョンの策定の方向性を誤る恐れがある。中長期の大きな課題としては、少子高齢化や経済の空洞化、国と地方の財政再

建、地球温暖化や原発事故に端を発したエネルギーの転換等、枚挙にいとまがない。これらの諸問題が加西市民にどんな影響をもたらすかを察知し、先手先手で施策を講じていくことを約束する文書が総合計画である。すなわち、総合計画は加西市民が将来にわたって安心して心豊かに暮らし続けるための羅針盤であらねばならない。

そこで、若者が働きたくなる産業の創出と誘致の方法についてどのように考えているのか。

**答** 若者が働きたくなる産業の創出、誘致は、本市の人口増を考える上で非常に重要な課題であり、大変難しい問題です。若者が働きたくなるのは有名企業や、スマートな業種を一義的に考えますが、本質的にはやりがい、働きがいがあり、能力が發揮でき正当に評価されることが、若者が働きた

くなる産業、仕事だと考えています。市内の中小企業の中でも、条件は十分にそろっていると考えます。加西市はものづくりの盛んな地域でもあり、他の企業がまねできないオンリーワン商品を製造する会社が多く存在しています。今後は商工会議所等と連携し、若者がこのような市内企業に就職できるよう、規模の拡大等を図る施策を検討するとともに、これまでにない新しい産業の誘致と起業も検討していきます。

## ■その他の質問項目

- ・芸術文化の発揚
- ・市職員人材育成基本方針
- ・加西ならではの教育理念

# 加西インター周辺の活性化は



長田 謙一  
(21政会)

## 一般質問

**問** 加西市にとって、加西インターは高速道路における玄関口であるにもかかわらず、開発が進んでいない。行政と地域が一体となり加西の玄関口となるインター周辺地域を活性化させる開発整備が重要。

インター周辺地域の農地の圃場整備がまだ終了していない。今、圃場整備をするとなれば、農地所有者の負担が大きいと聞くが、子ども、孫に素晴らしい農地を残していくとすれば、市民が一体となり圃場整備を行う必要がある。

また、インター出入り口南北県道の活性化について、平成14年

4月に県において市街地調整区域の課題を解決する特別指定区域制度が創設され、インター周辺各町で特別指定区域が設定されることだが、インター周辺は都市計画法で自由に建築や開発ができない。

加西インターは、加西市の玄関口ととらえ交通の要所であり、整備すべきと考えるが見解は。

**答** インター周辺についても、当然圃場整備がなされるべきであり、その方針に変更はありません。農家の扱い手不足の現状においては、農業の作業性を高め、圃場の大型化と面積の集約、あるいは利用権が求められます。地域住民の考えをよく聞き、計画に盛り込むことが大切であると考えます。

インター出入り口南北県道の活性化については、現在改定作業中の都市計画マスターplanにおいて、全庁的な施策と調整を図りな

がら、有効な土地利用を図る区域と位置づけていきます。現在、都市計画課、農政課、インター周辺の代表の方々が土地利用を図るために勉強会を行っています。今後、特別指定区域制度を活用した地域の課題に対応するための土地利用計画を策定し、地域の活性化を図りたいと考えています。

## ■その他の質問項目

- ・加西市民病院の院外処方
- ・市役所におけるコンプライアンス整備
- ・任期付職員内定取り消し慰謝料請求事件

# 企業誘致、教科書採択について



深田 真史  
(新政会)

## 一般質問

今後の方向性を探っていきます。

問 中学校教科書採択の過程を検証する中で疑問があった。教科書は加西市教育委員5名による教育委員会で最終的に採択される。採択に関わる資料として、平成23、24年度の教科書出版社一覧、24年度の学校教科用図書採択理由書の2つだけ配布している。しかし、これ以外に第2回北播磨採択地区協議会調査に係る質疑応答、教科書展示会のパブリックコメント、出版社ごとにまとめた教科用図書調査に関する報告書など、採択に必要な資料が存在するが、配布されていない。また、採択までに教育委員は教科書もご覧にならない。各委員に必要な資料を事前配布し、目を通してくださいべきではなかったか。

答 指摘のとおり、今年の教科書の採択過程において、不備があつたように思います。教科書展示会についても、市のホームページなどで周知し、教育関係者だけでなく、広く教科書について興味を持っていただきたいと考えています。見本の教科書は、事前に教育長に届いており、教育委員にも見ていただくことは十分可能です。パブリックコメントなどを含む事前の資料提出、教科書の閲覧など、次回から必ずさせていただきたいと思っています。

### ■その他の質問項目

- ・友好都市、英語教育
- ・観光戦略
- ・第5次加西市総合計画

# 市役所機構の見直しについて



衣笠 利則  
(21政会)

## 一般質問

員に対しては、市民満足度を2割上げてもらいたいと訓示しています。

### 農業における諸問題

問 TPPを締結することにより、農業生産高の減少や農業の多面的機能がなくなってしまう。県下で統一して反対を示してもらいたいが、どう考えているか。

地産地消について、直売所活性化の取り組みは。

また、生活していく上で大切な食育について、体力、学力に優れた加西市になれば、加西市の学校へ行かせたい人が増えて5万人都市は達成されると思う。加西市の食育推進計画の取り組みは。

答 TPP参加により、加西市でも生産農業所得が27億円あまり減少との試算があり、市とし

ても近隣市町と足並みをそろえて不参加の要望をする必要があると考えていますが、一方で製造等の産業界からは経済効果を期待される声もあり、今後の外交、通商産業、農林水産分野での議論に注目する必要があります。

直売所の活性化は重要で、他市では直売所が観光施設になっている事例もあり、市内の地産地消にとどまらず、観光資源としての考え方も必要です。また、農業者自らが農産物の加工・販売を行うシステムづくりも必要で、意欲ある農業者への支援を進めたいと考えています。

食育推進計画は、本年度に策定予定で、関係部局が協調して策定していきます。

問 8月1日付けの人事異動の目的は何か。

また、市長としての市役所を経営する方針はあるのか。方針の意思統一や、各部での目標設定はされているのか。

答 市長就任時に一定の形があるところから出発していますので、必要最低限の人事異動を行いました。今後、内部で苦しい議論もしながら、市民に満足していただける組織にしたいと思います。

市政の目標は、マニフェストに示したことを見実に実行し、市民に信頼していただける市政にすることが大事だと思っています。職

# 防衛施設周辺整備助成補助金の有効利用を

一般質問



松尾 幸宏  
(清風会・誠真会)

問 自衛隊も東日本大震災での災害派遣で、特に被災地では自衛隊員を身近に感じられた方も多いと思う。東日本大震災で延べ1,063万3,000人、台風12号の災害でも9月9日の段階で4,300名もの自衛隊の出動をいただいたと聞き、その組織力に驚いた。

隣の小野市にも自衛隊青野ヶ原駐屯地があり、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づいて、周辺各市に防衛施設周辺整備助成補助金が交付されているが、その補助金を使った事業の近隣市を含めた実績は。

加西市が財政難のいま、防衛施

設周辺整備事業について是非、よく研究していただき、補助金を有効利用して加西市の歳出削減に努力していただきたい。

答 陸上自衛隊青野ヶ原駐屯地が設置されて以来、加西市においては、市民会館を初め、加西球場、ため池や道路整備等、多くの事業が防衛施設整備事業として実施されてきました。過去5年間では、平成19年度はため池改修1件、道路整備1件で8,060万9,000円、20年度はため池1件、道路整備1件で4,002万4,000円、21年度はため池1件で4,372万5,000円、22年度には、高規格救急車1台で1,005万1,000円の補助金を受けています。23年度の事業計画はありません。19年度から5年間で、1億7,440万9,000円の補助金を受けています。

また、過去5年間で小野市では

約3億5,000万円、加東市では約8,000万円の補助金が当初予算ベースで提示されています。今後、近隣市の状況も詳細に調査し、周辺地域の要望について各担当部署とも協議、調整を行い、青野原駐屯地との関係が明白なものは、積極的にお願いしたいと考えています。

## ■他の質問項目

- ・北条鉄道
- ・コミュニティバス、はっぴーバス
- ・公共工事（分切り、最低制限価格の見直し、地元業者を最優先に）

# 学校・教育及び幼保統合民営化について

一般質問



中右 憲利  
(21 政会)

問 ①富田小・西在田小の木造校舎の耐震化については、耐震補強にするか、改築にするか決まっておらず、計画が立てられていないが、教育長としての考えは。②中学校区での小中の連携の具体案はあるのか。

③幼保の統合、民営化はどのように進めていくのか。

答 ①事業費、耐用年数、バリアフリー化等の建物機能を総合判断して、私としては改築の方がいいと考えています。今後地元と協議をして、来年度の前半にはきっちりと決め、28年度には2校とも完了したいと思っています。

②小中の連携には連絡会等を通して情報交換、意思統一をして、不登校、いじめなどの問題に対応することが重要だと思います。定期的だけでなく、状況に応じた即時性を持った情報交換が必要と思います。また、連携強化のため、学校行事の内容、時期の検討をさらに進めたいと思います。もう一つは教科間での授業の交換、出前授業を考えています。中学校教員の専門的知識と小学校教員のきめ細かな指導法の交換が子どもたちの育ちにとって非常に大事だと考えています。

③北条東幼稚園と南保育所の連携によるこども園化を最初に手がけたいと思いますが、これから地元との協議をしっかりとやっていきたいと思っています。しっかりととした就学前教育をするためにはある程度の規模が必要ですので、ど

うしても統合民営化の必要性が出てきます。ただ、民営化というのではなくある園をすべて民営化するという意味ではありません。今考えているものについては民営化をもとに考えていますが、それは一つの選択肢に過ぎず、いろんな条件の中で最終形としていくつかの公立園が残るという可能性も十分にあります。

## ■他の質問項目

- ・東京大学との共同研究
- ・第5次介護保険計画
- ・人口増対策

# 工事等競争入札について

## 一般質問



織部 徹  
(21政会)

問 工事等の入札について、市内の公共工事で、大、中、小の工事があり、参入資格のある業者も、Aランク、Bランクなどあり、市内業者でも入札資格のない場合もあると思う。市内業者と市外業者が入札金額等において全く同等の扱いなのか。

また、市内業者の優位方策についての考えはどうか。

答 競争入札において、できるかぎり市内業者を優先指名しています。制限付一般競争入札についても、参加の条件を市内業者に限定することにより、地元企業への受注機会の確保に努め、地域経

済の活性化を図りたいと考えています。

市内業者への優位方策は、具体的例として、指名業者のランクづけを経営事項審査結果の総合評点で行い、市内及び準市内業者については、過去3カ年の工事成績を加味した点数でランクづけをし、ISOの認証取得業者に対して、総合評定への加点を行っています。

問 例えば、市内業者が1億1,000万円で、市外業者が1億円の場合、市外が落札されることになるのか。

市内業者が落札すれば、従業員や、付随して水道工事、電気工事等に波及し、材料を運ぶ方まで潤う形になる。ほとんどの方が加西市に税金を払い、潤いを与えることになるが、こういうことはプラスにならないのか。

答 加西市で現在実施している指名競争入札、一般競争入札では、価格によって落札者を決定することになっていますので、安い方が落札するという状況です。

総合評価方式として、県などでは地域貢献度をプラスアルファしている状況ですので、現在入札制度改革で検討しています。

### ■その他の質問項目

- ・教育方針
- ・旧教育研修所跡地
- ・給食施設等
- ・台風12号の被害

# 加西市における入札制度のあり方について

## 一般質問



三宅 利弘  
(21政会)

問 現在加西市が行っている入札制度は、設定価格が低いため落札できたとしても赤字になり、倒産に追い込まれたり、ダンピング受注になり、結果的には弊害をもたらしている。最近では、入札制度が大幅に見直され、かつての低入札制度の廃止や、最低制限価格の見直しなどが急ピッチで行われている。安ければいいのではなく、競争制度の中で適切な価格で発注し、健全な業者を育成していく方向に変わっている。また、今回の台風のような大きな災害が出た場合に復旧のお願いをするなどの意味からも地元業者の育成は重

要。加西市でも早急に改革する必要があると思うが、予定価格の設定、最低制限価格の見直し及び事前公表の廃止、低入札制度の廃止、入札参加資格等、どのように改革されるのか。

答 入札制度については、バランスに欠けていると感じており、指摘のあった部分については見直しを行っているところです。品質を確保した上で、どういった価格ができるかが一番大事であり、一定のルールを持って、できるだけ市内業者に取っていただきたいと思います。近隣市町や国・県とのバランスが取れるように研究を行い、制度を改正していきたいと思います。

### 公契約条例制定の取り組み

問 公契約法とは、国や自治体等が発注する公共工事に関して、契約時に作業に従事する労働者の賃金等を明らかにして、賃金が確実に末端労働者まで支払われることを定める法律で、建設労働者の賃金・労働条件の安定を図り、税金の公正な支出と工事の質の確保を目的とするもの。公共工事に携わる建設労働者等の賃金水準は、労働能力の維持や生活を支えることすら困難な水準で、一刻も早い改善が求められている。加西市の公契約条例制定の取り組みは。

答 全国的にまだ多くの自治体では行われていませんが、先進市の条例の中身について調査研究したいと思います。

# 中学校給食の導入は

## 一般質問



井上 芳弘  
(日本共産党)

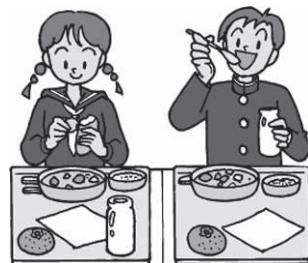
問 総合計画の基本構想では、給食センターの整備による中学校給食の導入とされているが、この間小学校で育まれてきた単独調理校の施設も生かしながらということになるのか。

3 中学校の給食実施の時期について、北条中、泉中、善防中の給食配膳室の関係も整備しておく必要がある。周辺自治体のほとんどが実施している状況の中で放置することはできないと思うがどうか。

答 中学校の完全給食化については、いまある学校給食センターと同程度のものをつくり、2センター方式で実施したいと思います。小学校については8校の単独調理校のうち、一番新しいものが平成6年、古いものが昭和36年ということで、そのまま維持していこうとすれば順次建て替えなければならないことになります。耐震化や児童数減少の中で、使える施設を有効活用しながら最終的には2つの給食センターに集約できるのではないかと試算しています。時期的には平成28年までの耐震化計画の中に組み込めばと考えています。場所については北条中学校跡地にセンターをつくることが、残り3中学校への配達時間、距離の問題からも一番いいのではないかと考えています。その後、現在のセンターをリニューアルし

て、少し規模を大きくする形で建て替えれば、無理なく移行できると考えています。

配膳施設については、泉中についても、平成28年までの耐震計画に示しておりますので、その中で当然そういう施設は充実させていこうと考えています。



### ■他の質問項目

- ・公契約適正化の取り組み
- ・介護保険
- ・防災計画の見直し

## 請願・陳情の審議結果

9月定例会では、請願4件、陳情5件が提出され、それぞれの所管の委員会に付託して審議、本会議最終日で採決を行い、以下のとおりの議決結果となりました。

### ■全会一致で採択

請願第2号 県道豊富北条線拡幅工事について

請願第3号 「公共工事における賃金確保法」(仮称)の制定など公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書を求めることがあります

### ■全会一致で不採択

陳情第5号 議員報酬の削減について

陳情第6号 加西市議会議員選挙公報（発行者加西市選挙管理委員会）の記事内容について

### ■取り下げ

陳情第9号 議員の報酬を35%以上引下げる件

### ■賛否の分かれたもの

議 案	井 上 芳 弘	土 本 昌 幸	別 府 直 直	深 田 真 史	植 田 通 孝	中 右 憲 利	長 田 謙 一	衣 笠 利 則	松 尾 幸 宏	黒 田 秀 一	織 部 徹	森 元 清 藏	三 宅 利 弘	高 橋 佐 代 子	森 田 博 美	○…賛成 ×…反対	議決結果
請願第4号 30人以下学級の実現と義務教育費国庫負担制度の2分の1の復元を求める意見書の採択について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案採択 (賛13、反1)
請願第5号 「兵庫県立高等学校普通科の新しい通学区のあり方について（素案）」について	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案採択 (賛11、反3)
陳情第7号 情報公開資料の手数料を無料にする件	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	原案不採択 (賛2、反12)
陳情第8号 本会議場と議長室に国旗・市旗を掲げる件	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	議長	原案不採択 (賛2、反12)

\*請願第3号～5号については、請願者の願意に基づき、国・県等の関係機関に対して意見書を提出しています。

# 市議会トピックス

## ■加西市への視察が増えています

昨年来、他市から加西市への行政視察が増えています。今年度も4月から10月末で10件の視察を受け入れています。特に議会基本条例や議会活性化等の案件についての視察が6件と過半数を占めています。



石川県野々市町議会(10月20日)

### ○視察受入状況(平成23年4月～10月)

視察月日	団体	人 数	視察内容
4月20日	佐賀県佐賀市議会	11人	議会活性化の取り組み
5月11日	山口県光市議会	8人	減CO2プロジェクト
7月20日	愛知県豊田市議会	8人	議会報告会、議会シンポジウム、議会に対する市民意識調査
7月28日	愛媛県東温市議会	8人	幼児園、幼保民営化計画
10月4日	千葉県東金市議会	10人	一問一答・反問権、開かれた議会の取り組み、議会基本条例
10月5日	北海道岩見沢市議会	8人	加西市環境基本計画
10月14日	群馬県前橋市議会	2人	図書館の運営
10月19日	新潟県新発田市議会	12人	議会報告会
10月20日	石川県野々市町議会	9人	議会改革の現状、議会報告会、議会基本条例
10月31日	香川県坂出市議会	11人	議会基本条例、議会改革

## ■加西市が近畿市議会議長会副会長市に

近畿市議会議長会は、近畿2府4県（111市）の市議会議長により構成され、会長は市制施行順に担当することとなっています。加西市は本年度は副会長を、来年度は会長を務めることになっています。

4月～10月までに以下の会議等が開催され、副会長として出席しています。

- 4月12日(火) 定期総会
- 4月26日(火) 職員研修会
- 5月18日(水) 第1回正副会長市局長会・支部長市局長会
- 6月3日(金) 第1回監事会
- 7月6日(水) 第1回正副会長会・支部長会
- 7月21日(木) 第1回理事会
- 10月4日(火) 第2回正副会長市局長会・支部長市局長会
- 10月17日(月) 第2回正副会長会・支部長会
- 10月28日(金) 第2回理事会

## ■決算特別委員会・閉会中の総務委員会の開催日程

9月定例会で継続審査となった平成22年度決算案件を審議する決算特別委員会が11月2日(水)、14日(月)、15日(火)に、閉会中の総務委員会が11月8日(火)に開催されます。(いずれも午前10時～)

ぜひ、傍聴やインターネット中継で審議の様子をご覧ください。

### ■平成23年(12月) 加西市議会定例会の日程

月 日	曜 日	時 間	会 議
12月1日	木	9:00	議会運営委員会
		9:40	議員協議会
		10:00	本会議(提案説明等)
12月5日	月	15:00	発言通告期限(一般質問)
12月6日	火	15:00	発言通告期限(質疑)
12月9日	金	9:20	議会運営委員会
		9:40	議員協議会
		10:00	本会議(質疑・一般質問)
12月12日	月	9:20	議会運営委員会
		9:40	議員協議会
		10:00	本会議(質疑・一般質問)
12月13日	火	10:00	本会議(予備日)
12月15日	木	10:00	建設経済厚生委員会
12月16日	金	10:00	総務委員会
12月21日	水	9:20	議会運営委員会
		9:40	議員協議会
		10:00	本会議(最終日、委員長報告・採決)

ようこそ  
市議会のホームページへ

加西市議会

検索

本会議・委員会の日程をはじめ、一般質問の通告内容や発言順も掲載しています。また、インターネットによる議会中継(生中継・録画中継)もご覧いただけます。ぜひ一度ホームページをご覧になって関心のある本会議や委員会を傍聴してみてください。

※日程は変更になる場合があります。傍聴を希望される場合は、議会事務局(☎428790)でご確認ください。本会議の傍聴は市役所議会棟4階でできます。※質疑・一般質問の内容や発言順序は、12月6日(火)に加西市議会のHPに掲載予定です。

発行／加西市議会  
編集／議会だより編集委員会  
〒675-2395 兵庫県加西市北条町横尾1000  
TEL／0790-42-8790 FAX／0790-43-1810  
email／gikai@city.kasai.lg.jp

議会だより編集委員会

委員長	植田 通孝	副委員長	松尾 幸宏
委員	井上 芳弘	委員	土本 昌幸
委員	中右 憲利	委員	深田 真史